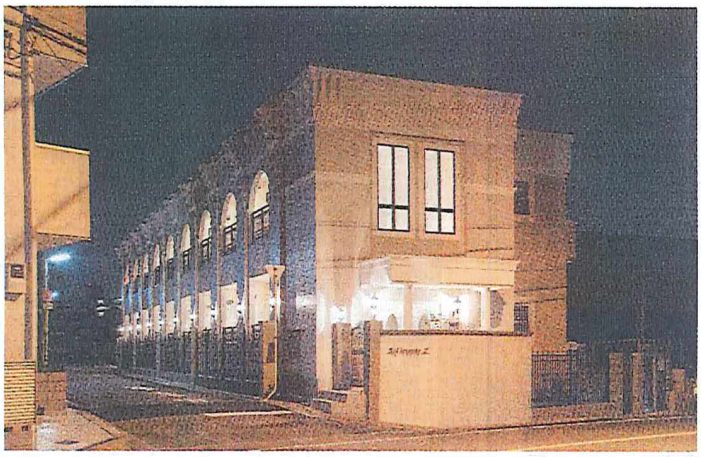
道行く人が立ち止まる欧風アパートメント

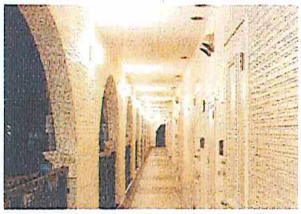


▶圧倒的な存在感で道行く人を魅き付けるオシャレな外観デザイン

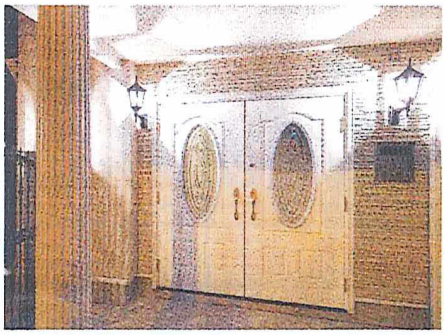
人気物件の秘密を探る

ソル・レヴァンテⅡ（大阪府豊中市）

2013年に忽然と姿を現した一際大きな存在感を放つ「ソル・レヴァンテⅡ」。白を基調にした欧風の外観が特徴で、今や街のシンボル的な存在に。一方で入居者の生活にも配慮し、さまざまな技術が用いられている。常に入居待ちだと言う同物件を取材した。



▲木造には見えない頑強な造り



▲ヨーロッパのホテルの入口のようなエントランス周り

▲玄関周りも細部までこだわった造りになっている

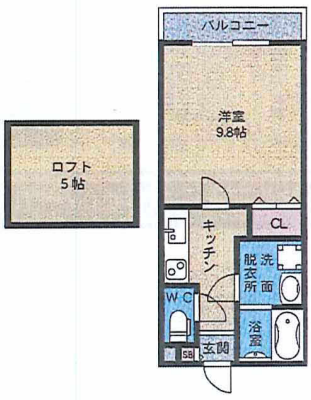
設計施工会社の声

唯一無二の物件を企画

当社では一棟一棟時間をかけてプランを練り、世の中に一つしかないこだわりの欧風賃貸住宅を企画することを得意にしています。細かい部材の一つ一つにもこだわり、国内で良いものがなければ海外から直接輸入するなど徹底的にこだわった物件を作っています。また見た目だけでなく、実際にそこに暮らす入居者の事も考え収納力や高い遮音性をも追求しています。また一方で、オーナーが高い収益を得られるよう常にコストダウンに注力しています。これまで大阪や兵庫などで数多くの物件を建築してきましたが、当社の物件は立地条件がそれほど良くない場所にあるものも含め、築年数にかかわらず高い入居率を維持し続けています。

▲木造とコンクリートを組み合わせた独自の工法で音の問題を解消

間取り図



物件データ

物件名：Sol Levante Ⅱ（ソル・レヴァンテⅡ）
所在地：大阪府豊中市
構造：木造２階建て
間取り：１K＋ロフト×18戸
竣工：2013年３月

木造＋コンクリート床打ちで高い遮音性を実現

大阪モノレール「柴原駅」近くに2013年3月に竣工した「ソル・レヴァンテⅡ」。木造2階建て、約30㎡の1Kが18戸の同物件は、通行人が一瞬ヨーロッパにいるような錯覚を抱いてしまう欧風の外観が特徴的で、一際大きな存在感を放つ。設計・施工したのは欧風アパートによる土地活用事業に注力するKTI建設工業（大阪府大阪市）だ。

「ソル・レヴァンテⅡ」が建つのは最寄駅から徒歩10分の場所。隣接駅の「少路駅」は大阪の中でも高級住宅地として知られる場所で、企業経営者や財界人達も住む人気エリアだ。こうしたエリアの事情から、ありきたりの賃貸住宅では街の雰囲気にはそぐわないと、かねてより欧風アパートの供給で数多くの実績を持つ同社によるプロジェクトがスタートした。

同社が施工する物件の大きな特徴として挙げられるのは、木造ツーバイフォーでありながら高い遮音性を実現する独自の技術が駆使されていること。床にコンクリートを流し込むことで賃貸住宅に多い音の問題を解消し、1階にいても2階の足音や物音がほとんど聞こえないレベルにまで低減されている。もちろん、同物件にもこの工法は用いられている。

また、ロフトが設けられている分、天井が高くなっているため、空間自体に非常に開放感があり、実際以上に広い部屋に感じられる。各設備も入居者の使い勝手を考え、広めのシステムキッチンや浴室を導入。収納スペースも充実している。

欧風を表現するため、建物周りに使われる部材にも徹底的なこだわっている。門扉やフェンスは細かい装飾が施されたロートアイアンを用い、各種照明も雰囲気を壊さないようにデザイン性の高いものを採用している。